

ふかまちのまど

第八〇号 一八年五月一日
発行元 深町連合町内会
連絡先 空五二二五二

連合町内会活動報告

深町連合町内会の報告

四月十五日（日）深町連合町内会総会を町民会館にて行いました。
主な議事は次の内容です。
●平成二十九年度
事業報告・決算報告・監査報告
●平成三十年
事業計画・予算案
●平成三十年執行役員
会 長 力石 秀喜
副会 長 力石 秀喜
副会 長 体部部長
副会 長 文化部長
副会 長 法地功一
副会 長 石井 張司
副会 長 高平 美穂
副会 長 久野 陽子
副会 長 井上 孝
副会 長 池田 正夫
監査 池田 正夫
監査 井上 孝
監査 久野 陽子
監査 高平 美穂
監査 石井 張司
監査 文化部長
監査 体部部長
監査 法地功一
監査 石井 張司
監査 高平 美穂
監査 久野 陽子
監査 井上 孝
監査 池田 正夫

- ①ふかまちのまど 毎月発行
- ②定期総会 四月
- ③町民運動会 五月
- ④ゲートボール大会 六月
- ⑤ランドゴルフ大会 七月
- ⑥盆踊り・ちんこんかん 八月
- ⑦敬老会 九月
- ⑧市民体育大会 十月
- ⑨ターグントバドミントン大会 十月
- ⑩ビーチボールバレー大会 十月
- ⑪おせち料理 十二月
- ⑫河川の清掃 十二月
- ⑬執行部会 三月

収入の部		支出の部	
目	金額（円）	目	金額（円）
前年度繰越金	1,069,290	活動費（体育部）	510,000
一般会計	883,000	（広報部）	50,000
旅行事務費	220,800	行事費（文化部）	920,000
市助成金	881,000	役員活動費	50,000
利息	100	助成金	280,000
		諸費	30,000
		負担金	36,700
		事務費	30,000
		会議費	20,000
		保険料	55,010
		予備費	1,072,48
合計	3,054,190	合計	3,054,190

収入の部		支出の部	
目	金額（円）	目	金額（円）
前年度繰越金	1,136,120	活動費（体育部）	441,700
一般会計	884,600	（広報部）	50,000
旅行事務費	220,800	行事費（文化部）	920,000
市助成金	881,000	役員活動費	50,000
特別収入	15,000	助成金	280,000
雑収入	37,100	諸費	55,000
利息	7	負担金	36,900
		事務費	17,254
		会議費	11,224
		保険料	55,010
		予備費	156,310
		繰越金	1,069,290
合計	3,174,627	合計	3,174,627

深町子どもを守る会

子どもをみんなで守りましょう。



深小の子供は、午後四時過ぎに下校します。※日によって、異なる場合があります。

- 近くで、通いで、みんなで見守りましょう。
- あいさつ
- 声かけをしましょう。

各町内会だより

上・中・下組各町内会 定期総会開催

四月八日（日）、上、中、下組の各町内会で、定期総会が開催されました。平成三十年の主要行事等は次の通りです。

項目	上組町内会	中組町内会	下組町内会
主要行事（実施予定月）	①親睦会（未定） ②公民館横の除雪作業（6月・2月）	①十三夜行事（8月） ②親睦旅行（検討中）	①親睦旅行（6月） ②総法要（1月）
予算（一般会計総額）	1,907,700円	2,353,939円	1,066,063円
執行部役員	会 長 法地功一 副会 長 林 洋祐 監 査 津賀 勇 田坂優也	会 長 力石秀喜 副会 長 谷岡 忠 村井義雄 丸山 聡 會 計 監 査 藤永文雄 中津正剛	会 長 石井張司 副会 長 藤本政彦 會 計 監 査 中司博之 佐藤伸典 島谷千里

町民会館だより

町民会館運営委員会の報告

町民会館長 力石 秀喜

連合総会終了後町民会館総会を併せて行いました。

- 平成三十年役員
館 長 力石 秀喜
副館長 法地功一
副館長 石井 張司
副館長 力石 秀喜
副館長 力石 秀喜
副館長 江口 宏美
監査 江口 宏美
監査 江口 宏美
監査 江口 宏美

●平成二十九年度収入状況
●利用回数 一一四回
●利用人数 一四二七人

平成三十年度収支決算報告

収入		支出	
項目	金額（円）	項目	金額（円）
雑収入	4,740	電気代	74,700
委託金	227,695	ガス代	25,694
運営管理費	19,518	水道代	31,890
経費補助金	6,506	灯油代	5,940
会費使用料	5,000	浄化槽管理費	100,367
利子	0	事務費	200
運営補助金	30,000	予備費	54,668
合計	293,459	合計	293,459

収入		支出	
項目	金額（円）	項目	金額（円）
雑収入	54,668	電気代	80,000
委託金	234,201	ガス代	30,000
運営管理費	0	水道代	30,090
経費補助金	0	灯油代	70,000
会費使用料	0	浄化槽管理費	100,000
利子	0	消耗品費	5,000
運営補助金	30,000	事務費	1,000
合計	318,869	合計	381,869

深小だより

本年度 深小学校でめざましいもの

三原市立深小学校 校長 松島 恵子

学校の花壇のチューリップがぐんぐんと背を伸ばし、赤・白・黄色と可愛い花を咲かせる。ピカピカの一年生七名が入学してきました。一年生になっても、ちよつぱり不安をのぞかせながらも、入学式を終えた翌朝、通学班の上級生たちと登校して来た一年生。玄関先でとまどった様子に、さあ、ここはわたしたちの出番と、一歩踏み出そうと声掛けを、一年生が、「さあ、ここはわたしたちの出番と、一歩踏み出そうと声掛けを、一年生が、

① 自ら考え、行動する子ども
② 自信のある子ども
③ 郷土を愛する子ども
を目標として、「夢と志をもち、ともに高め合う児童の育成」を教育目標に取り組んでまいりました。特に新たに取得した「自己肯定感」は、子どもたちの自信を育て、自ら考え、行動する子どもを育てることに繋がります。今年度は、深小学校では、

「何であたまたかい、児童と保護者と地域の皆さんだろう」というのが私の深小学校の第一印象です。これは、今も同じです。どうしてそんな地域なのか、それは、異口同音、みんながお互いに支え合っているからなんです。育むところは、「子どもを大切に育む」と思っています。そのような学校に勤められること、本当に幸せだなと感じることに、重い責任をとる感があります。私の使命は、後に児童が「深小学校で学んでよかった」と思え、保護者は「深小に通わせ、学校長をサポートして創つていくこと」です。本当に素直でよい子ばかりの深小を、「三原一、

深町各種団体五月行事予定

- 連合町内会 二〇日
- 町民運動会 二〇日
- 小学校 PTA役員会 二二日
- 市P連総会 二二日
- 運動会 二二日
- 運動会予備日 二三日
- 放課後子ども教室 二四日
- ブル清掃 二四日
- 修学旅行 三二・六月一日
- 如水館中学・高校 一五〜一七日
- 中間試験 二二日
- 創立記念式 二三日
- 創立記念日 二三日

町内会新規入会者紹介

深小PTAだより

地域の皆様におかれましては、平素よりPTA活動へのご理解とご支援を頂きまして誠にありがとうございます。今年度PTA会長を務めさせて頂いたことになりました船本麻悠と申します。なにぶん初めての経験ですので、地域の皆様には御迷惑をおかけすることと思ひますが、どうぞよろしくお願いいたします。さて、今年度も深小学校には男子三名女子四名、計七名の新一年生が入学してまいりました。昨年度十五名の六年生が卒業し、全校児童四十九名となりました。今年度の児童数が少なくなっております。少し寂しい気もしますが、児童たちは毎日元気よく学校へ通っております。私の娘もこの度新一年生となります。日「いつかまた帰ります！」と元気よくお兄ちゃんと登校しております。深小学校では、上級生が下級生に自然に下級生を入れてあげ、皆で楽しく遊んだり掃除の時も上級生を見て下級生も一生懸命掃除をしている姿がよく見られます。先生方もその姿をあたたく見守ってくださっています。そして地域の皆様からも児童達に色々な体験をさせてもらったり、優しい声をかけていただき、ありがとうございます。

今年度も子供たちは元気いっぱい笑顔いっぱいがんばると思いますので、これからも地域の皆様もあたたく見守っていただきたいと思います。私もPTA会長一年生ですが子供達に負けないように頑張ります。地域の皆様、保護者の皆様には交通安全や各種行事等への協力をお願いすることになると思ひます。何卒宜しくお願いいたします。

広島県一の学校にすることをめざして、全教職員の力を束ねて、「やればできる！」を合言葉に「チーム深小」でがんばります。保護者、地域の皆様、引き続き深小学校へのご支援・ご協力をよろしく申し上げます。

謹んでお悔やみ申し上げます
西 永道 雄 様 八十一歳
(中組 はるかぜ講) 三月二十二日

「深小PTA環境部」

地域の皆様には、日頃よりPTA活動へのご理解とご支援を頂きまして、誠にありがとうございます。PTA環境部活動として、子ども達が安心して登下校できるように、通学路を中心に危険箇所へ注意を促す看板を設置しております。本年度も設置場所の確認の為、見回りと設置作業を行いたいと思っておりますので、土地や井戸の所有者の皆様にはご理解頂きますよう、よろしくお願いたします。

そして、子ども達の学校活動費の為に、廃品回収を年三回実施しております。

廃品回収に於いては、世帯数の減少に伴い、回収方法も他講の保護者と連携をとりながら実施していくようになります。従来の時間より回収が遅くなることもあるかもしれませんが、必ず回収に参りますので、ご協力をお願いいたします。

第二中学校だより

三原市立第二中学校
校長 岡田 康浩

今年度の一年生の学年目標は「凡事徹底」(なんでもよいようなことを徹底的に行うこと)です。しかし、これが難しいのが中学生です。自我も芽生え、大人社会への矛盾が「反抗」という方法で出てくる時期でもあります。しかし、多くの生徒は、言われることは分かっているのです。そして、自分を理解し自己統制力がしっかりとできるようになるのです。そのことで、より素晴らしい二中を創造するために先生方が考えて「凡事徹底」にされました。

今年、サンフレッチェ「広島」のサッカーチームがリーグで好スタートを切りました。チームの中に日本代表選手はほとんどいません。しかし、選手たちは、基本的に忠実にチームみんなで同じことを徹底してやっています。私たちが第二中学校も「響き合う二中」をつくりたいです。各行事(感動ある行事)・学習(全国学力調査等)や部活動(試合の結果等)においても結果を出してきてから見ても言えると思います。朝決まった時間に起きて一日をスタートさせるところから「当たり前」の事を当たり前に心を込めてやっています。これからも続けていくことを大切にしていきたいです。

深町の植物

力石 卓夫(三原市宗郷)

《ツユクサ》



ツユクサ(着き草)が転訛しツユクサに変化したという説。着き草は色を着けるというところから来ている。花の色を下の染料として使っている。また、朝咲いた花が、昼前にはしぼんでしまうので、これが朝露を連想させ「露草」となったとも。

※六月七日撮影

千川神社だより

千川神社 総代長及び総代改選・責任役員一部交替のご報告

- 総代長 寺田 弘
総代 岡本義弘 天木雅之
責任役員 向井省三 井手上孝
岡崎久志 迫 博明
渡部純子

この度、神社総代長の村上義穂様の後任として、神社役員会で選出されましたので、ご報告させていただきます。

はなはだ浅学非才でございますが、皆様方のご指導、ご鞭撻のほど、心よりよろしくお願ひ申し上げます。なお、歴代神社役員の皆様方からのご助言、ご指導を頂きながら、努力邁進する所存でございます。

さて、神社役員として多年にわたるご尽力頂きました西本一二三様、乗兼利行様、村上義穂様には筆舌に言い尽くせないほど、神社の維持、運営にお世話頂きました事、心より感謝申し上げます。役員任期中には何度も体調を崩されたり、病氣療養中にも拘らず我が事のように真摯にこなされた事を、何度も聞き及んでおります。お三方ご自身は勤務、自営もあり、また、農作業等もこなしながら大変な負担であったろうと拝察いたしました。長年のご苦勞に對しまして、神社役員一同、衷心より感謝申し上げます。

また毎年、秋の暮れに神社境内の拝殿周囲に「イチョウ」の落穂が地面が見えないほど大量につもっているのを袋に詰める等、大変な作業で境内をいつも清掃頂いております。神社の前の豊田典史様には役員一同、心より感謝申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

以上

千川神社会計報告 平成30年3月末日

収入の部		支出の部		特別会計(修繕費限定他)	
繰越金	収入	繰越金	支出	収入	支出
152,160	7,756	26,586	2,760	1,821,500	367,200
26,586	4,082	1,500	4,082		772,200
	15,000		15,000		2,217
	49,011		49,011		679,883
	34,236		34,236		
	4,304		4,304		
	63,067		63,067		
合計	180,246	合計	180,246	合計	1,821,500

深小遺今昔ものがたり(七) 聖光庵でのお勉強

尾道市美ノ郷町 石井 哲代

昭和二十六年、三原市へ合併。校舎新築へ向けての準備となりました。四教室を七室に分けての授業は打切り、それく学年毎に分散しての授業となりました。

一、一年生は聖光庵(現町民会館)の玄関で子供は背中合わせでの授業です。境は昔、式で使っていた紫の幕でしたが、休み時間に、子どもみんなでグルグル巻きで遊んだので、ぺんに落ちて破けてダメ!!

境は役場で使っておられた衝立になりました。どんな情景か御想像にまかせます。

さて、一年生で転校生が居りました。バスが珍しく二時間置きに通るバスに、ウロウロ、ソワソワして通りましたが、或る日、とうとう跣足で聖光庵

をとり降りて、万才万才。他の子達もたまりません。みんな跣足でとび出して、オーイ、オーイ、万才、万才、運転手さんは、私達に気兼ねしながらも徐行してやってくれます。下組から帰るバスも待つて手を振らねば、おさまらない子達はそのまま外でがやぐやぐバスがゆつくりと三原へ向かいます。「オーイ、オーイ」バンザイ、バンザイ。バスを送る子供達。運転手さんも窓から手を振り振り、パーイ、パーイです。

バスが見えなくなったら、さつさと階段に敷かれた雑巾で足を拭いて安心して勉強です。

次のバスの時間になると今の通り。何時まで続いたでしょう。六月の田植頃までかな?

跣足でおりた足を拭く雑巾を、一年生も二年生も川で洗って階段へ並べておりました。絞りも、洗いも不十分ではあるけれど、子供達のその心と行動!! さすが深の子!!

※隣の豊の六畳の部屋では週一回、お母さん達が、お華とお茶のお稽古をしておられました。先生は三原からお出ででした。

尚寿会だより

尚寿会会長 原 勇吉

四月十七日に平成三十年定期総会を町民会館で開催しました。当日、曇天で少し肌寒く感じましたが皆さん元気に参加して下さい、一日を楽しく過す事が出来ました。

十時開会
審議事項
一、二十九年度の活動報告、収支決算報告
二、三十年度の活動計画(案)、収支予算(案)、異議なし
三、新会員加入促進運動
現状は高齢、病氣、死亡等により会員の減少が避けられず、活動が停滞気味で活力がなくなっております。魅力ある尚寿会を創り、会員を増やして行きます。ご協力下さい。

四、入会者の紹介、二名の新規会員として入会して戴きました。

定期総会閉会后
余興に入り、認知症の確認をビンゴゲーム方式でやり皆さん異常なしその後会食、アルコールが程よく回った所でカラオケ大会、少し緊張気味であったが楽しい一時を過ごす事が出来ました。

最後にメインイベントのビンゴゲームを行い悲喜交々。又次回を楽しみに。

その後閉会。楽しく一日を過ごす事が出来ました。参加下さいました皆さん有難う御座いました。次回をお楽しみに。

深町子供会会長あいさつ 八木 秀樹

今年度、子供会会長を務めることになりました。八木秀樹です。前年度の役員の方々より、子供会を引き継がせていただきます。藤井会長をはじめ役員のみなさま一年間お疲れ様でした。至らない点もあるかと思いますが、子供会の活動を受けついでいけるよう頑張りますのでどうかよろしくお願ひ致します。

収入の部		支出の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
前年度繰越金	2,999	ビーチバレー大会	8,465
浦合町内会助成金	150,000	太鼓踊り練習	1,270
深小PTA助成金	50,000	ソフトボール練習費用	63,500
盆行事売上	27,700	やっさ祭り	71,114
やっさ祭り町内会助成金	20,000	盆行事	41,375
やっさ祭り実行委員会助成金	11,300	養護450年イベント	17,529
盆行事町内助成金	12,000	PTA謝恩会	20,000
		六年生記念品	45,000
		小計	268,253
		次年度繰越金	5,746
合計	273,999	合計	273,999

子ども会ソフトボール

監督 谷口 佳孝
監 谷 一七五九七

今年度監督をさせていただいてます。はるがせ講の谷口佳孝です。日頃から多大なるご支援やご協力、スポーツができる深町の環境にソフトボール保護者一同大変感謝しております。

今年、二年生から六年生までの十人でチームを結成しています。今年こそは「優勝」を目指して日々練習に励んでいます。スポーツの世界ではどうしても勝ち負けが決まってしまう。その勝負の中で子供たちは仲間と共に喜びを分かちあっています。時には悔しい思いを味わうと思いますが、多くの経験を通して成長していきます。長年続いてきた深町子ども会ソフトボールも、このままいけば今年度の十月にはメンバーが足らず、来年度以降の存続が難しくなります。深町ならではの子ども会ソフトボールの存続を心から願っています。

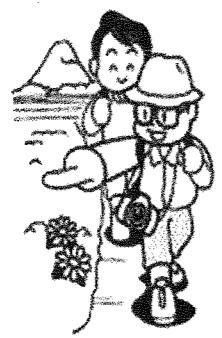
みんなのでいっしょにやろう。

どうかこれからも深町全体で深町の子供達の応援宜しくお願い致します。

歩く会(リ)参加を

歩く会幹事 石井 堂照

福山 明王院・草戸稲荷神社周辺



月日 五月二十一日(月)
予備日 五月二十四日(木)

行程
八時 三〇分 深町上組公民館発(車)
九時 三〇分 明王院・草戸稲荷神社周辺探訪
十一時 三〇分 山陽高速道路 福山SA
十二時 〇〇分 探訪終了 昼食
十四時 〇〇分 深町上組公民館着(車)